

京都府八幡市

第9回男山地域まちづくり連携協定年次報告会

関西大学 高橋ゼミによるベトナム  
交流イベント「シンチャオ八幡」

2023年2月8日

高橋秀彰（関西大学外国語学部）

## 八幡市の日本人住民が外国人住民との交流することによる効果

- ▶ 外国人住民の持つ多様な言語文化は貴重な資源であり、八幡市民にとってグローバル世界の一端に触れる機会にもなりうる。
- ▶ 日本人住民と外国人住民が相互に理解し合うことで、両者の調和ある生活の促進が期待される。また、外国人住民の言語・文化を、日本人住民が世界への視野を広げる資源として活用させてもらうことができる。

# 就労する外国人のカテゴリー

1. 就労目的別（専門的・技術的分野）

2. 身分に基づき在留

（「定住者」（主に日系人）、「永住者」、「日本人の配偶者等」等）

3. 特定活動

（技能実習、E P Aに基づく外国人看護師・介護福祉士候補者、外交官等に雇用される家事使用人、ワーキングホリデー等）

厚生労働省 <https://www.mhlw.go.jp/bunya/koyou/gaikokujin16/>

# 国内の外国人労働者（国籍別）

## 労働者数が多い上位3か国

・ベトナム	462,384人	（全体の25.4%）	〔前年453,344人〕
・中国	385,848人	（同21.2%）	〔同397,084人〕
・フィリピン	206,050人	（同11.3%）	〔同191,083人〕

## 対前年増加率が高い主な3か国

・インドネシア	77,889人	（前年比47.5%増）	〔前年52,810人〕
・ミャンマー	47,498人	（同37.7%増）	〔同34,501人〕
・ネパール	118,196人	（同20.3%増）	〔同98,260人〕

厚生労働省「外国人雇用状況」の届出状況【概要版】(2022年10月末現在)

<https://www.mhlw.go.jp/content/11655000/001044540.pdf>

# 技能実習制度

1993年創設

目的「我が国で培われた技能、技術又は知識の開発途上地域等への移転を図り、当該開発途上地域等の経済発展を担う「人づくり」に寄与するという、国際協力の推進」

2017年11月、「外国人の技能実習の適正な実務及び技能実習生の保護に関する法律（技能実習法）」が施行

公益財団法人 国際人材協力機構  
<https://www.jitco.or.jp/ja/regulation/>

# 技能実習生の滞在期間

最長5年間（それ以降、特定技能に切り替えられれば10年間）



- ▶ 一定期間で帰国
  - ▶ 日本語能力が限定的
- 日本人住民との共生を図る施策が手薄

# 市民との接点が少ない労働者

「非公式経済」 (informal economy)

「公的統計には記録されず、行政の監督と管理がないまま行われる経済活動」

(Leonard 1998: 2)

→ 「見えない労働者」 (invisible workers)

cf. 技能実習生

Leonard, M. (1998). *Invisible work, invisible workers: the informal economy in Europe and the US*. London: Macmillan.

# 「Xin chào八幡」の目的

双方が相手のことを理解することを目的とする。

(1) ベトナム人技能実習生に日本の言語・文化等を紹介

(2) 地域住民にベトナムの言語・文化等を紹介

2022年には(2)を取り上げた

<期待される効果>

- ・ベトナム人技能実習生の可視化
- ・帰国後、日本のことを的確に伝達してもらえる。

# 「Xin chào八幡」の概要

## 外国人住民はグローバル化の窓口

- ベトナムに関する基礎情報
- ベトナム語の簡単な特徴
- ベトナム語を使ったゲーム
- ベトナム語と日本語の繋がりについて
- ベトナム人の生活様式について
- ベトナム人の習慣について（クイズ形式）

## 「Xin chào八幡」参加者のフィードバック

「大変楽しかったです。」

「次回は違ったジャンルでも交流したいです。」

「ゲームなどととても楽しくて良い時間を過ごすことができました。」

「楽しく勉強になったひと時でした。」

「これからはベトナム人に会ったら挨拶だけでも使ってみたいです。」

(など肯定的なフィードバックをたくさんいただきました。)



## 今後の構想

- ▶ 中高生や大学生など、若い市民に参加してもらえる企画
- ▶ 日本人は英語のノンネイティブとして、英語とどのように向き合えばよいかをテーマ